

7) いちじく

(1) 防除法(殺虫剤)

【注意】乳剤及び水和剤等で「150～3000」等と記載した10a当り散布液量（または希釈水量）は、作物の生育段階や散布作業等を考慮した目安である。農薬使用に当たっては、必ず農薬容器のラベルを確認し、使用方法に散布液量（または希釈水量）の記載がある場合は、その量を遵守すること。

病 害 虫 名	防除適期	防 除 方 法	備 考
カミキリムシ類 (クワカミキリ、キボシカミキリ)	休眠期 産卵期 ～幼虫食入 成虫発生初期	○ 幼虫を刺殺する。 ○ クワカミキリの産卵期（8～9月）に産卵痕を木づちなどで打ち、卵をつぶす。 ○ バイオリサ・カミキリを処理する。 （「環境にやさしい防除法 3）生物農薬（天敵製剤、微生物防除剤）」の項 参照）	○ 白塗剤等を使用すれば産卵防止効果がある。